

令和2年度「神戸シミュレーションステップアップセミナー」 企画・運營業務委託仕様書

1. 募集概要

公益財団法人 計算科学振興財団（FOCUS。以下「財団」という）では、財団が保有する産業利用向けスーパーコンピュータ「FOCUS スパコン」を活用し、企業の技術高度化支援、実践的な企業技術者の人材育成を行い、企業内コンピュータを利用したシミュレーションから FOCUS スパコンを活用した高度なシミュレーションへのステップアップ支援を目的に、公募したソフトウェアベンダーと連携してセミナーを実施する。

2. 募集対象事業者

令和2年度 FOCUS スパコン ISV 事業者用アカウントを利用申請済み、もしくは申請予定であり、かつ FOCUS スパコンシステムで動作検証済アプリケーションのライセンス提供を自ら行い、サポートを行っているソフトウェアベンダーであること。

（注1）FOCUS スパコン ISV 事業者用アカウント利用申請手続きについては、以下のホームページ「ISV 事業者用アカウント申請書類」をご参照ください（アカウント発行手数料：無償）。
<https://www.j-focus.or.jp/focus/documents.html>

3. 委託期間

- ・契約締結の日から令和3年3月31日まで。

4. 募集開催回数

- ・全8回程度を募集する。
- ・1社あたりの開催回数は3回以内とする。
- ※申込者多数の場合は開催回数を調整する場合がある。
- ・今年度は、オンライン講義も併用できることが望ましい。

（講義はオンラインのみ、あるいは講義時にオンサイト出席者とオンライン出席者の混在、あるいは講義はオンラインのみ、実習は会場（FOCUS）実施のみなどの組み合わせも可）

5. 業務委託内容

神戸シミュレーションステップアップセミナーの企画・運営に関する全ての業務

- （1）集客に関すること（PR からインターネットを利用した募集受付に関すること）
- （2）セミナーの準備や FOCUS スパコンの利用など、財団との技術的事項を含む実務調整
- （3）開催当日の受付、セミナーの進行に関すること
- （4）自社アプリケーションを利用した解析事例の紹介
- （5）FOCUS スパコンを利用した自社アプリケーションの体験実習、または講師によるデモンストレーション
- （6）FOCUS スパコン概要説明を含め、神戸の特色を生かしたセミナー
- （7）セミナー開催プログラムの一環での意見交換セッションの設定（オンラインも可）
- （8）アンケートの実施（財団と事前に調整した項目、内容で実施のこと）

- (9) セミナー終了後 10 日以内に、セミナー資料・参加者一覧・アンケート、セミナーの様子がわかる写真を財団へ提出すること。

6. 開催概要

(1) セミナー開催日について

令和3年1月8日（金）以降～令和3年3月31日（金）の間に開催すること。

但し、開催日の決定に際し、セミナー実施希望日に実習室・セミナー室の空き状況を参考にした上で、事前に財団と調整すること。

各施設の空き状況は、以下を参照のこと。ただし実際に使用する施設、端末機器等は、財団が調整する場合がある。

- ・実習室（大） 定員 20 名（講師用 PC 端末 1 台および受講者用 PC 端末 20 台）

<https://www.j-focus.jp/cal/LecRoomL.html>

- ・実習室（小） 定員 12 名（6 名用を 2 室連結利用の場合）（講師用 PC 端末 2 台および受講者用 PC 端末 12 台）

<https://www.j-focus.jp/cal/LecRoomS.html>

- ・セミナー室

https://www.j-focus.or.jp/appointment_room/search.html?mode=1

(注) 財団の休業日は除くこと。

(注) 実習室等に空きがあった場合でも、財団の都合により開催ができない場合があるため、事前に調整すること。

(2) セミナー会場について

(ア) オンサイトの場合

公益財団法人 計算科学振興財団 (FOCUS) 実習室、セミナー室にて行うこと。

(住所：神戸市中央区港島南町 7-1-28 計算科学センタービル 2 F)

(イ) オンラインの場合

財団実習室やセミナー室からの発信、または、財団実習室、セミナー室以外の「自社もしくは自社が借り上げた会場」からの発信（その場合の Wi-Fi 環境、オンライン配信用機器・ソフトウェア等のインフラは受託者の責任において整備すること）。4. に記載のとおりオンサイトおよびオンラインの併用等も可とするが、オンサイトを利用する場合は財団実習室、セミナー室を利用すること。

(注) セミナー会場の実習端末環境の準備等（ソフトウェアのインストールや動作確認等）は、財団の指示に従い行うこと。

(3) セミナー参加者の資格について

スーパーコンピュータを利用したセミナーのため、FOCUS スパコン講習会用アカウント利用規程で利用者、資格者に該当する者とする。

「講習会用アカウント利用規程」 <https://www.j-focus.or.jp/focus/documents.html> に掲載

(4) セミナー参加者の費用について

セミナーへの参加費は無料とすること。

7. 主催

公益財団法人 計算科学振興財団 (FOCUS)

8. 業務委託料について

今年度は、オンライン講習の要素を加味し、開催1回につき100,000円(税込110,000円)を支払うものとする。但し、開催上限の3回分である300,000円(税込330,000円)を上限とする。なお、受託額の支払いについては、委託期間が終了した後に請求を行うこと。

9. 受託者の決定方法 (プロポーザル)

この仕様書に基づき、10に記載の「企画提案書」を提出(ただし、提出書類の返却は行わない)し、11に記載の審査方法により審査を行う。

10. 応募手続き

応募書類の提出について

①企画提案書

応募事業者の強み(内容、企画力、セミナー実績等)を明示しながら、下記の項目を必ず盛り込み、わかりやすく簡潔に作成すること(様式任意)。

- ・セミナー講習会の内容
- ・予定開催回数(3回を上限とした希望開催分)と開催予定月
- ・FOCUS スパコンシステム動作検証済アプリケーション名
- ・過去における神戸でのセミナー実績等
- ・オンラインでのセミナー運営への取組実績または提案

②団体等の概要がわかる資料(会社概要、パンフレット等)

①②の書類を期限までに下記宛先へ郵送もしくはE-mailにて提出すること。なお、同一団体に複数の企画提案書の提出はできないものとする。

◆提出期限 令和2年12月21日(月)17時 必着

◆提出場所 〒650-0047 神戸市中央区港島南町7-1-28

公益財団法人 計算科学振興財団 人材開発グループ 鎌田、田中 宛

アドレス: jinzai@j-focus.or.jp

11. 審査方法等

財団は、採点方式を基にした総合評価により受託者を決定のうえ、受託者にのみ12月25日(金)までに通知する。但し、応募者が募集期間内に一定数に満たない場合は先着順に受託候補者として選定する。

評価基準

企画提案書の下記項目を重視し評価する。

- ①応募者の受託適性、セミナーの提案内容の有効性(セミナーの趣旨に準じた内容となっているかなど)
- ②セミナーの企画力(オンライン講習を含む)

12. 委託契約の締結

- ・企画提案書に必要があれば修正・再提出し、その後委託契約を締結する。
- ・委託契約の締結については、財団の「委託契約書」に基づくこととする。

13. 個人情報等取扱いについて

申込時に提示された個人情報は、以下に基づいて扱うものとする。

<https://www.j-focus.or.jp//privacy.html>

14. その他

- (1) 提出書類等の作成経費については、全て応募者の負担とする。
- (2) 応募者からの提出物は、返却しない。
- (3) 本件に関する問合せは、E-mailにて下記まで。

公益財団法人 計算科学振興財団 人材開発グループ 鎌田、田中

アドレス：jinzai@j-focus.or.jp